

教育・研究などへの取組状況

総合工学システム学科 環境物質化学コース 講師 倉橋 健介

項目	取組状況
教育	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 平成30年度担当科目 総合工学実験実習Ⅱ（本科2年）、物理化学Ⅰ（3A）、基礎研究（4A）、環境物質化学実験Ⅱ（5A）、卒業研究（5A）、化学熱力学（F2） ◆ 担当科目の取組状況（工夫・改善した点） 講義科目において配布プリントおよび演習を活用し、内容の深い理解に努めた ◆ 特記すべき教育方法の実践例 大阪府立大学と連携した基礎研究、卒業研究の実施を行い、学生にキャリアパスを意識した研究活動を行わせるようにした。
研究	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 平成28～30年度における研究業績 <ul style="list-style-type: none"> ■ 学術論文執筆 <ul style="list-style-type: none"> • K. Kurahashi, K. Hisada, M. Kashiwagi, S. Yoshihara, H. Tokumoto, Analysis of the continuous bioconversion of glycerol by promotion of highly glycerol-resistant glycerol-degrading bacteria, Waste and Biomass valorization, 1-10 (2018) • K. Kurahashi, C. Kimura, Y. Fujimoto, H. Tokumoto, Value-adding conversion and volume reduction of sewage sludge by anaerobic co-digestion with crude glycerol, Bioresource Technology, 232, 119-125 (2017) • 徳本勇人, 倉橋健介, 吉原静恵, 嫌気性微生物を用いたグリセリンの有効利活用プロセスの構築, オレオサイエンス, 17 (7), 9-18 (2017) 他3件 ■ 学術講演会での発表 <ul style="list-style-type: none"> • 倉橋健介, 下田舞, 新居靖崇, 木岡真理奈, 吉原静恵, 徳本勇人, TiO₂粒子が腸内細菌叢に与える影響の解析, 第22回腸内細菌学会, H.30.5 • 金村英雄, 福田大河, 中谷亮, 倉橋健介, 梅谷重夫, 宗林由樹, 樹脂母材の性質による溶媒含浸樹脂のEu抽出能の変化, 第21回化学工学会学生発表会, H.31.3 • 中谷亮, 倉橋健介, 梅谷重夫, 宗林由樹, 界面活性剤を含む溶媒含浸樹脂を用いた希土類金属の固相抽出, 日本化学会第99春季年会, H.31.3 他18件 ◆ 平成28～30年度における外部資金獲得状況 <ul style="list-style-type: none"> • 線虫を用いた低線量汚染バイオマスの嫌気発酵分解プロセスの除染技術化, 科研費基盤研究(B), 研究分担者, H.28 他3件
社会貢献	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 平成28～30年度における公開講座・出前授業の取組状況 <ul style="list-style-type: none"> • 中学生の化学実験教室, H.31.3 • 子と親の楽しいかがく教室, H.30.11 • 寝屋川市児童理科研究発表会, H.29.11 他5件

